【∧\$BEE[®]新築[簡易版]

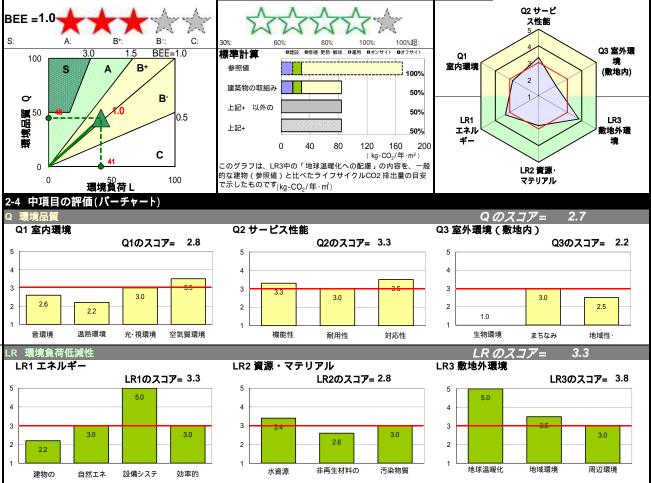
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

▮評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb 2010(v.1.5

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	ヤオコー平塚宮松町店	階数	地上2階	Initiatio
建設地	神奈川県平塚市宮松町213-1、他	構造	S造	
用途地域	近隣商業地区	平均居住人員	1,246 人	
気候区分	地域区分	年間使用時間	4,300 時間/年	
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価	, the
竣工年	2013年11月 竣工	評価の実施日	2013年3月1日	
敷地面積	6,688 m²	作成者	株式会社 未来設計	
建築面積	3,616 m²	確認日	2013年3月1日	3-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1
延床面積	6,296 m²	確認者	株式会社 未来設計	



3 設計上の配慮事項 その他 Q3 室外環境(敷地内) 天井は高いところで3.98mにもなるので、広さ感・開放感が得られます。内装壁面の仕上は維持管理に配慮した 床・壁・天井・天井裏の面積の合計の70%以上の面積に 敷地内の暑熱環境の緩和に取り組んでおります。 建築基準法規制対象外となる建築材料を使用しておりま 全館禁煙なので、非喫煙者への配慮に繋がります。 設計を行いました。空調・給排水配管の長寿命化を図って LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2の排出率を一般建物の50%に抑えて 節水可能な給水設備を設置することにより、水の節約に繋 建物の熱負荷を断熱性能の高い壁の採用、日射負荷の少な い北側を向いた建物配置により省エネ法の基準以下に抑え おります。ヒートポンプエアコン・オール電化システムを ました。空調・換気・照明についても同様に基準値以下に 抑えました。冷蔵設備の廃熱について、大気排出をできる 採用することにより、燃焼機器を使用しないため、大気汚染物質を全く排出しません。十分な駐車スペースを確保す ることにより、交通負荷の抑制に努めました。 だけ少なくするように床暖房として廃熱利用を行っており

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される